

令和6年度インターンシップイベント等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

| 項 目 | | 内 容 |
|-----|------|--|
| 1 | 日 時 | 令和6年3月19日（火）9時20分から11時40分まで |
| 2 | 場 所 | 県庁東館7階商工相談室 |
| 3 | 出席委員 | 広島県環境県民局高等教育担当課長 徳田裕貴 広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課長 大山利恵 広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（ものづくり・新産業支援担当） 出射太 広島県商工労働局産業人材課長 平賀崇史（代理者：参事 黒木靖規） 広島県商工労働局雇用労働政策課長 長谷川達也 |
| 4 | 議 題 | 1 開会 2 事務局説明 3 企画提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答、審査 4 審査点数の集計・提案者の決定 5 閉会 |
| 5 | 担当部署 | 広島県商工労働局雇用労働政策課 |
| 6 | 開催方法 | 参集 |
| 7 | 議事内容 | <p><u>A社（株式会社KG情報）審査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社が有する大学とのネットワークを活用し、効果的な周知・集客が期待できる。 ・創意工夫ある提案内容であり、類似業務の実績も豊富であることから、相応の効果が見込まれる。 ・集客・運営とも確実に実施できる提案です。 ・当日イベントの企画では、各企業と学生が接点を設けることができる工夫がされているなど、事業効果が期待できる提案となっている。 <p><u>B社（株式会社広島経済研究所）審査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社が有する地元企業の情報を活用することで学生にとって企業を知る機会となることが期待できる。 ・学生団体等と連携した取組は評価できるものの、全体としては特段の優位性が感じられない。 ・過去の実績を踏まえて改善された提案です。 ・学生集客について団体との連携やこれまでの経験を踏まえた対策を検討するなど現実的な提案がされている。 <p><u>D社（株式会社広島ホームテレビ）審査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生が先入観なく県内で働くことの魅力に触れられるような創意工夫がみられる。 ・就活関連の専用人材の活用は評価できるものの、全体的に提案内容に特長がなく魅力を感じない。 ・自社の強みをしっかりと整理されている提案です。 ・オンライン参加者へも配慮した提案となっており、県内外の学生に訴求が期待できる。 <p><u>E社（株式会社シンクロシティ）審査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生にとって自己理解につながるコンサルティングの機会の提供が期待できる。 ・学生を主役としたイベント等の提案内容は具体的で良いと思われるが、実績等から企画どおりできるかどうか若干不安がある。 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・学生目線で考えられた提案です。・学生目線を大事にした提案となっている点は評価できる。一方県内外大学生への訴求についての提案に強みを感じられない。 |
|--|--|